

「事務事業の点検」意見交換会」を開催しました

1月9日・10日、市の事務事業のあり方や必要性などについて、市民の視点から点検を行う「事務事業の点検」意見交換会を開催しました。市では、今回の意見交換会の結果を踏まえ、対象事業の改善・見直しなどを行い、質の高い市民サービスの提供を目指します。

☎総務課行政係 44-3100

「事務事業の点検」意見交換会の目的

事務事業の点検は、効率的・効果的な市政運営と行政が行うべき役割の整理、真に必要な行政サービスの見極めのため、行財政改革の一環として行ったものです。今回の意見交換会は、市政への市民の

意見の反映と市の点検作業の公開を目的として行い、市の検証結果について、市民の皆さんの視点からご意見をいただきました。

市民が事業内容を点検

意見交換会は、行政委員や各種団体の代表者などが、市の職員から説明のあった事業の概要、内部検証の結果やその是非などを議論する形で展開。3グループに分かれ、1事業あたり30分程度を掛けて44件の事務事業について意見を交わしました。

結果は平成22年度予算などに反映

意見交換会で出された意見は、市で再検討し、平成22年度の予算に反映します。また、今後策定していく市の総合計画後期基本計画や行政改革実施計画などにも生かしていきます。

市では、今後も継続して意見交換会を行うことを基本に、行政への市民参画を推進し、市民の皆さんの意見を積極的に取り入れて市政運営に反映させていきます。



意見交換会の様子

＜事業に対する意見結果＞

◇意見交換が行われた44件の事務事業のうち、事業に対する意見結果の一部を紹介します(意見交換会欄の所見「やめる」「かえる」「継続」は、グループ意見の傾向を示したものです。傾向が分かれたものは、所見を併記し、おもなものを太字で表示しました)。

事業名	事業の概要	市内部の検証結果	意見交換会での点検結果	
			所見	主な意見
市民花火推進事業費補助金交付事業 (商工課)	花火大会を多面的に盛り上げるため、中心市街地で行われるイベント(袋井夏まつり、ほっと屋台村など)に補助金を交付。	継続	かえる やめる	<ul style="list-style-type: none"> 事業目的と具体的な補助対象がずれている。既存の事業とのすみ分け(重複部分の是非)が必要。 補助金交付先の事業実施も責任を持って指導してほしい。 同様な団体への補助を統合し、内訳を詳細に管理(使途を明らかに)する方が市民として分かりやすい。 商店街イベント事業補助金とのすみ分けが不明瞭。効果もそれほど高いと認められない。やめることも検討を。
野良猫の去勢・不妊手術費助成金交付事業 (環境政策課)	野良猫の増加を防止するため、市内に生息する野良猫の去勢・不妊手術を行う個人や団体に補助金を交付。	継続	かえる 継続	<ul style="list-style-type: none"> 獣医の理解と協力を仰ぎ、公的価格の設定など一律化により公費負担の軽減を図ることも重要。 野良猫化させないよう、飼い主のモラル向上と「命」の大切さなど教育も実施していくことが大切。 個人負担軽減のため、全額公費負担を望みたい。 真に善意のある方々の取り組みにより享受される公益は大きい。継続が妥当。



【結果詳細は、ホームページまたは、情報公開コーナーをご覧ください】

◇意見交換会で議論を行った事務事業44件の意見結果の詳細は、市ホームページ(<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>)または、市役所2階情報公開コーナーで公開しています。ぜひ、ご覧ください。